



みやぎ視能訓練士の会
The Association of Miyagi Orthoptists



12月号の会報をお送りします。

～内容～

①みやぎ視能訓練士の会 平成28年度第1回全体会 報告 P2

【今後の予定】

☆第55回日本網膜硝子体学会総会

日時:平成28年12月2日(金)～4日(日)

場所:ベルサール渋谷ガーデン(東京都渋谷区)

☆第26回宮城県コンタクトレンズ研修会

日時:平成28年12月3日(土)16:00～18:00

場所:宮城県医師会館 2階大手町ホール(仙台市青葉区)

☆日本視能訓練士協会 新人教育プログラム 技術日程<視野検査>

日時:平成28年12月4日(日)

場所:東北文化学園専門学校(仙台市青葉区)





平成 28 年度 第 1 回全体会 報告

「研究の始め方 ～論文を読むことから始めよう～」 講師：小野峰子先生

日 時 : 平成 28 年 10 月 27 日(木) 19:15～21:00

場 所 : 仙台市情報・産業プラザ (アエル内 6 階) セミナールーム 2A

参加人数: 28名

ねらい

- ・研究について興味をもってみよう
- ・論文検索の方法を学ぼう

抄読論文

- 荒地里江・他(2013)『調節麻痺前後の内部固視レフと両眼開放レフの測定値の比較』日視会誌,42,103-107
- 追分俊彦・林篤志(2013)『補償光学を適用した眼底カメラ rtx1 を用いて観察した網膜光障害の一例』日視会誌,42,185-189
- 近藤美穂・他(2011)『調節性内斜視の治療予後』日視会誌,40,41-46
- Nakanishi H1, Akagi T (2015) 『Sensitivity and specificity for detecting early glaucoma in eyes with high myopia from normative database of macular ganglion cell complex thickness obtained from normal non-myopic or highly myopic Asian eyes.』Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol. 2015 Jul;253(7):1143-52

今回の全体会は二部構成とし、前半は今年度の特別講演会でも講師として講義いただいた小野峰子先生より、研究の大まかな進め方から、論文の検索方法や読み方についてお話していただきました。後半は学術メンバーが興味のある論文を実際に読んで概要を発表しました。

「研究」と聞くとなんだか壁が高くて無理無理、なんて思っていたのですが、業務の中で“どうしてこうなるのだろう?”、“この分野はおもしろいなあ”、という日々の発見が研究につながっていく、とのお話を聴き、少し研究に対しての壁が低くなったように感じます。

学術メンバーも論文を読んで要点をまとめ、スライドを作り全体会で発表をしました。興味を持って論文を読む事は大切ですが、みんなの前で発表することも大事だなと実感しました。



来年度はいよいよ、視能矯正学会が仙台で開催されます。

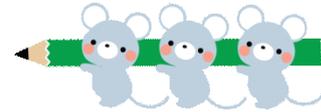
今回の全体会で研究についてちょっとでも興味を持った方は学会発表を目標に研究してみませんか？学会はちょっと……とお思いの方は、学術で開催する全体会で発表してみませんか？

全体会でやって欲しい事がありましたら学術にご連絡ください、随時募集中です。

学術アドレス: study@myg-ort.com



最後に、“研究は個々の発見を養分にして、複数の枝を伸ばして成長する木のようなもの”と、研究のすばらしさをすごく楽しそうに講義してくださいました小野峰子先生、どうもありがとうございました。



学術担当: 太田(五)



★☆☆会報に関してのお問い合わせは下記までご連絡下さい☆☆★

〒981-3627 宮城県黒川郡大和町吉岡東 2-8-10

かとう眼科医院 川上綾子・小谷里美

TEL 022-347-1682 FAX 022-347-1683

mail koho@myg-ort.com

